



水質測定用試薬セット No.46 全シアン

型式:LR-CN^T

発色：黄→橙→赤茶

測定原理：ピクリン酸法

試薬：R-1(粉末)、R-2(パック)

特殊用具：全シアン検定器(型式：WA-CN^T)

測定条件(推奨)

測定波長：520.0nm

蒸留発色操作：「全シアン検定器」付属の使用法をお読みください。

測定方法：1. 純水をセルに入れ、ゼロ合わせを行なう。

2. 純水を捨て、全シアン検定器で蒸留・発色させて25mLに調整した捕集液をセルに入れる。

3. すぐに吸光度を測定する。

4. 予め作成した検量線より、測定値を求める。



危険

注意

測定には「全シアン検定器」(型式 WA-CN^T)が必要です。



株式会社 共立理化学研究所

KYORITSU CHEMICAL-CHECK Lab., Corp.

〒145-0071 東京都大田区田園調布5-37-11
TEL:03-3721-9207 FAX:03-3721-0666
<https://kyoritsu-lab.co.jp> kyoritsu@kyoritsu-lab.co.jp

裏面もご覧ください。

使用前、使用後の取扱い注意

応急措置

試薬・測定液が **目に入ってしまったら** → すぐに15分以上、水で洗い流してください。
痛みや異常がなくても直後に必ず眼科医の診断を受けてください。

試薬・測定液が **皮膚や衣服にふれたら** → すぐに水で洗い流してください。

試薬・測定液が **口に入ってしまったら** → すぐに水で口の中を洗い流してください。

上記の措置後に異常がある場合には、すぐに医師の診断を受けてください。

特に、試薬・測定液を飲み込んだ場合には、水または牛乳を多量に飲み、すぐに医師の診断を受けてください。
試薬の有害性については外箱背面の「GHSに基づく表示」をご参照ください。

試薬に関するお知らせ

R-1 試薬は酸化アルミニウムを含んでおり、取扱い者への SDS の提供を義務づけた「労働安全衛生法施行令 名称等を表示し、または通知すべき危険物及び有害物」に該当します。

また、R-2試薬はピクリン酸カリウムを含んでおり、「労働安全衛生法施行令 別表第1 危険物(爆発性の物)」に該当します。

なお、「PRTR 法」および「毒物及び劇物取締法」には該当しません。

R-1 添加後の検水は約 pH2 です。(また、蒸留時の R-1 試薬の分解により、アンモニウム態窒素が最大で約250mg/ 回生成します。)

R-2添加後の測定液は約 pH1.2 です。

なお、高濃度のシアンが検出された場合、中和するとシアンガスが発散しますのでご注意ください。